



©Norio Imai, Courtesy of Yumiko Chiba Associates, Photo:Hiroshi Mizobuchi, 1978

今井 祝雄 Norio Imai

「Time Collection」

会期：2015年2月14日(土)～3月11日(水)

会場：Yumiko Chiba Associates viewing room shinjuku

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 4-32-6 パークグレース新宿#206

営業時間:12:00-19:00 定休日:日、月、祝日

オープニングレセプション:2月14日(土)

トークイベント:2月21日(土)

2015年2月14日(土)より、ユミコチバアソシエイツでは今井祝雄個展「Time Collection」を開催致します。

「刻々動き、消え、ふたたびかえってくるものがない“時間”。この不可視のものを、できるかぎり視覚的な形態でとらまえてみよう(略)。とりわけ、時間の流れでなく、時間の厚みみたいなことにこだわったりして…。」

(今井祝雄「時間の衣裳」についての自筆テキスト、1979年)

1960年代におもにレリーフ状の白のオブジェの制作を繰り広げ、十七歳で参加した具体美術協会の若手メンバーとして発表をかさねた今井祝雄(1946年生まれ)は、70年代に入ると、つくることへの懐疑から、非物質的な映像メディアを用いた試みへ軸足をうつしていきます。

肉眼とカメラの眼、現実の空間とフレームつきの空間の差異を扱った、写真によるインスタレーションの試み(《視界-フィルム》等)や、テレビのブラウン管が日常生活へ送りこんでくる映像を複写し、時間的なずれの積層・連なりとして捉えかえす作品(《ビデオスナップ》、《タイムコレクション》他)、さらにまた、インスタント写真(ポラロイド)の“即時性”、ビデオの“同時性”を活かした一群のパフォーマンス(《時間の衣裳》、《セルフポートレート》他)など——70年代から80年代初めにかけて、今井祝雄はじつに幅広く、ユニークな映像実験を展開しました。その過程をつうじ、今井は一貫して、“時間”の手ざわりを掴み、確かめることを追求し、“時間”をめぐる省察を続けるのです。

本展覧会は、今井の映像メディアによる試みをたどる作品集『タイムコレクション』(水声社、2015年2月)の刊行にあわせ企画開催するものです。



■作家コメント

1964年に初出品した「具体」(一美術協会)は私の現代美術との出会いであった。だが、やがて私の関心は造形だけでなく写真や映像にも興味を抱くようになり、フィルム作品やスライドプロジェクションも試みだしていた。

1970年、具体メンバー以外とのグループ展で初めて写真による作品を発表して以来、物質的な素材を用いながらも非造形的な傾向が強くなり、1972年の「具体」解散以降は主に写真が私のメディアムとなった。まだデジタル写真がない時代、私は常時重いカメラを携えていたのである。

このたびの個展は1970年代の制作した写真作品の一部が中心となるが、連動して使い始めたビデオによる作品も含まれる。というのも、私自身ことさら写真への思い入れがあるわけではなく、それまでの空間造形から時間への関心を作品化する手立てとして、時間が静止する写真を用いたままで、時の流れをとどめるビデオと併用する場合が少なくなかったからだ。このころ私は、時間を1本の竹に見立てれば写真はその節ぶし(点)であり、ビデオはひとつつらなりの時間軸(線)というふうを考えていた。そういう意味で、これらの作品は専門の写真家でもビデオ作家でもない一人の美術家の認識作業といえる成果物以外の何ものでもないのである。(いまい・のりお)

■ オープニングレセプション

日時:2015年2月14日(土)18:00-20:00

会場:Yumiko Chiba Associates viewing room shinjuku

■トークイベント 今井 祝雄 × 大日方 欣一(写真/映像研究)

日時:2015年2月21日(土)17:00-18:30 *事前予約制

会場:Yumiko Chiba Associates viewing room shinjuku

【お申し込み方法】

件名「今井展トークイベント」、本文に参加者のお名前、人数、ご連絡先(電話番号)を明記の上、event@ycassociates.co.jp まで、メールでお申し込みください。

*定員(20名)になり次第、受付を終了いたします。

*ギャラリーからの返信メールが届かない場合は、営業時間内にお問合せください。

■関連情報

個展開催に合わせ、大日方欣一氏執筆による今井祝雄の作品集「タイムコレクション」が水声社より刊行されます。

今井祝雄『タイムコレクション』

2015年2月刊行予定

水声社刊、A5判、120頁(うちカラー24頁)

価格:3,200円 + 税

執筆:大日方欣一

ブックデザイン:宗利淳一

ISBN978-4-8010-0084-0 C0070

*ご購入は、全国の書店、もしくはYCAオンラインストアにて

<http://ycassociates.thebase.in/>



■プロフィール

今井 祝雄(Norio Imai)

- 1946 大阪市生まれ
- 1965 具体美術協会会員
- 1966 第10回シエル美術賞展1等賞受賞

<主な個展>

- 2014 今井祝雄-Retrospective-映像と映像(アートコートギャラリー/大阪)
- 2014 白からはじまる(ユミコチバアソシエイツ・ビューイングルーム新宿/東京)
- 2014 白の遠近(ギャラリー・リチャード/ニューヨーク)
- 2013 白のイベント(アクセル・ヴェルボルトギャラリー/アントワープ:ベルギー)
- 2012 今井祝雄 Retrospective-17才から22才(アートコートギャラリー/大阪)
- 2005 デイリーポートレイトの四半世紀(夢創館/神戸)
- 1996 BACK & FORTH 今井祝雄・白の空間 1964-1966(ギャラリー16/京都)
- 1981 ビデオによる(ザ・バンク/アムステルダム;オランダ)
- 1981 Videotape Performance(Video Gallery SCAN/東京)
- 1980 矩形の時間(ギャラリーキタノサーカス/神戸)
- 1976 6/8 拍子 part2(アート・コア・ギャラリー/京都)
- 1971 ウォーカー画廊/東京
- 1969 布の造形シリーズ(画廊みやざき/大阪)
- 1966 グタイピナコテカ/大阪
- 1964 17歳の証言(ヌーヌ画廊/大阪)

<主なグループ展>

- 2014 Image and Matter in Japanese Photography from the 1970s, Marianne Boesky Gallery, New York, USA
- 2013 具体:素晴らしい遊び場所、グッゲンハイム美術館/ニューヨーク
- 2012 A Visual Essay on Gutai at 32 East 69 Street, Hauser & Wirth, New York, USA
- 2012 「具体」ニッポンの前衛 18年の軌跡 (国立新美術館/東京)
- 2011 Masked Portrait II -When Vibrations Become Forms(マリアン・ボエスキー・ギャラリー/ニューヨーク)
- 2011 Nul=0: The Dutch Nul Group in an International Context, Stedelijk Museum Schiedam, The Netherlands
- 2009 ヴァイタル・シグナルー日米初期ビデオアート(ジャパンソサエティ/ニューヨーク、ボストン美術館、ロサンゼルス・カウンティ美術館、横浜市美術館、国立国際美術館他~2010)
- 2007 ラディカル・コミュニケーション:日本のビデオアート 1968-1988(ゲティセンター/ロサンゼルス)
- 2004 結成 50周年記念「具体」回顧展(兵庫県立美術館)
- 1994 戦後日本の前衛美術(横浜美術館、グッゲンハイム美術館/ニューヨーク、サンフランシスコ近代美術館)
- 1993 ビデオ・新たな世界ーそのメディアの可能性(O美術館/東京)
- 1985 現代のセルフポートレート(埼玉県立近代美術館)
- 1983 現代美術における写真ー1970年代の美術を中心として(東京国立近代美術館、京都国立近代美術館)
- 1982 第4回シドニービエンナーレ
- 1972 映像表現 '72 -もの・場・時間・空間-Equivalent Cinema(京都市美術館)
- 1970 万国博美術展(万国博美術館/大阪)
- 1969 現代日本美術展ー蛍光菊(現代美術研究所=I.C.A./ロンドン)
- 1967 第5回パリ青年ビエンナーレ(パリ市美術館)
- 1966 空間から環境へ(松屋/東京)
- 1966 現代美術の動向(国立近代美術館京都分館)
- 1964 第14回具体美術展(高島屋 /大阪)

[パブリック・コレクション]

アクセル・アンド・メイ・ヴェルヴォルト財団、芦屋市立美術博物館、大阪府、ゲティセンター、滋賀県立近代美術館、(仮)大阪新美術館建設準備室、ラチョフスキー・コレクション(ダラス)、兵庫県立美術館、宮城県美術館

大日方 欣一(Kinichi Obinata)

1960年東京都生まれ。フォトアーキビスト(写真・映像研究)、多摩美術大学非常勤講師。武蔵野美術大学造形研究センター客員研究員として写真家大辻清司のアーカイブ構築に取り組む。企画に携わった展覧会に「大辻清司フォトアーカイブ展」(武蔵野美術大学美術館)、「かたちとシミュレーションー北代省三の写真と実験」(川崎市岡本太郎美術館)、「映像 2013」(世田谷美術館区民ギャラリー)他。共著に『カラー版世界写真史』(美術出版社)他、編著に『出会いとコラボレーションー大辻清司の写真』(フィルムアート社)、『予兆-Koji Enokura』(東京パブリッシングハウス)他。映像制作集団 Todoroki ラボ主宰

【本展に関するお問合せ】

ぜひ貴社にて御紹介くださいますようお願い申し上げます。尚、御質問および画像データの御依頼は下記までご連絡下さい。

ユミコチバアソシエイツ 担当:鈴木孝史

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 4-32-6 パークグレース新宿#316 Tel:03-6276-6731 e-mail:info@ycassociates.co.jp website:

www.ycassociates.co.jp 営業時間:12:00-19:00 定休日:日、月、祝日